

第7回 1/350 デスバテーター (アマチュアディラー)の巻

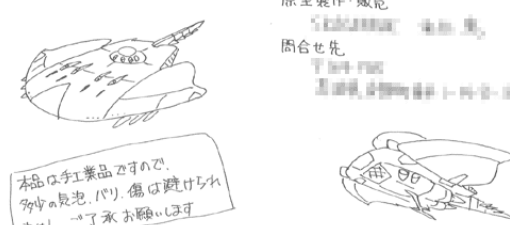


およそ1年を経て、ようやく1/700宇宙戦艦ヤマトが完成しました。今回はこれを記念して、さらば宇宙戦艦ヤマト冒頭の侵攻シーンが印象的な白色彗星帝国艦上攻撃機・デスバテーターを取り上げましょう。デスバテーターはカブトガニを髣髴とさせる設定全長42mの大型機で、通常三人が乗り込みます。機体上部に彗星帝国の特徴である回転式レーザー砲塔1門を備え、翼下にミサイルを12本搭載、更に胴体内に大型ミサイル(核弾頭?)2本を格納しています(カブトガニの腹部のような胴体下部ハッチがスライドしてアームが現われ大型ミサイルが発射されるあのシーンは衝撃的でした)。ちなみにデスバテーターという名称は恐らく第二次大戦初期の米海軍艦上攻撃機・ダグラスTBDデバステーターから来ていると思われます。

デスバテター/大型長距離艦上戦略偵察機
 ¥2,000- © 松本零士/東北新社
 ・バンダイビルドアップ

- ・胴体 …… ×1 (甲)
- ・爆弾倉 (攻撃型「デスバテター」) …… ×1 } パーツリストは共通です。攻撃型、偵察型は、それぞれキットの内容が異なります。
- ・偵察ホッド (偵察型「デスバテター」) …… ×1 } (甲) …… デスバテター(攻撃型) (乙) …… 偵察型
- ・機首下面センサー …… ×1 (乙)
- ・エンジンノズル …… ×2 (丙)
- ・回転連射砲 …… ×1 (丙)
- ・テイルスタビライザー …… ×1 (丙)
- ・翼下ミサイル …… ×8 (丁)
- ・下面アンテナ …… ×1 (戊)
- ・ロトドーム …… ×1 (戊)
- ・ロトドーム支柱 …… ×1 (戊)
- ・機首前センサー …… ×2 (復)

原型製作・販売
 株式会社 東北新社
 〒980-0001 宮城県仙台市青葉区中央1-1-1
 TEL: 022-232-1111



本品は手工業品ですので、多少の欠点(バリ)傷は避けられません。ご了承ください。

デスバテターの立体物としては古くは野村トイの高速中型空母ナスカ(再販熱望)の搭載機やバンダイの1/700?主力戦艦に付属するノンスケールのミニモデルが有りましたが、入手は容易ではありません(主力戦艦は最近再販されましたがすぐ売り切れたようで、もう少し偏ったアソートしてもらいたいものです)。その様な状況下、イベント等ではレジンキットが販売されていました(今回取り上げているこのキットはインターネットのオークションで購入したものです)。

デスバテターは通常の攻撃機型ばかりでなく、武装を撤去してレーダー等を増設した長距離偵察機型も劇中に登場しています(余談ながら現実の偵察機も攻撃機や爆撃機の改修により作られる事が多かった訳で、その辺りを踏まえた設定が心憎いです)。このキットは通常型ですが、組立説明書を見る限り偵察機型のキットも存在していました。そうと判ればもうオークション突入ですよ(我ながら大人気無い...)。苦節ヶ月、ようやくゲットできたのがコレです。

ああ、どこかでもう一回り大きいデスバテター立体化してくれないかなあ。腹部シャッターが開く奴。水族館に卸しても売れると思うんですが(爆)

キットデータ	
メーカー	アマチュア
スケール	1/350
材質	レジンキャスト
当時価格	2000円(税抜)